

企画セッション | 委員会セッション：理事会[原子力安全部会共催]

2024年9月12日(木) 13:00 ~ 14:30 E会場(講義棟A棟2F A200)

[2E91_PL] 地震・津波に対する原子力発電所の安全性 ―能登半島地震から学ぶ

―

座長:越塚 誠一(東大)

[2E91_PL04] 総合討論講演者全員、大井川 宏之¹、山本 章夫² (1. JAEA、2. 名大)

2024年1月1日に発生した能登半島地震により、我が国が地震の多発する地域であり、原子力発電所における地震・津波対策がきわめて重要であることがあらためて認識された。一方で、東日本大震災以降、原子力発電所の地震対策及び津波対策は大幅に強化されている。そこで、本セッションでは地震・津波の専門家を招いて、最近の我が国における地震・津波の発生状況や、原子力発電所における地震対策・津波対策の現状をご講演いただくとともに、総合討論にて議論を深める。